

月刊投資北京

発行:北京市投資促進局 編集:野村総研(上海)諮詢有限公司 北京分公司 E-mail : bjnews-info@nri.co.jp

● 今月のインタビュー

中国における金融サービスのさらなる拡充を図りたい

日立租賃(中国)有限公司 佐藤良治董事長

日立キャピタルは、2005年4月に中国における日系独資初のリース会社「日立租賃(中国)」を北京に設立している。金融自由化に向けて規制緩和が進む中国市場において、医療機器、産業機器のリース取引をはじめとした各種金融サービスの提供に積極的に取り組んでいる。今回は、同社の佐藤良治董事長にお話を伺った。

2005年4月、中国で日系初の独資リース会社を設立

問:北京での会社設立の経緯について教えてください。

佐藤氏(以下敬称略):当社は、2003年3月に北京に事務所を開設し、中国での法人設立の検討・交渉を行っていました。当時は外国独資リース会社設立が認められていなかったもので、最初の2年間は中国市

場調査と共に、中方パートナーの探索をしていたのですが、2005年3月に中国WTO加盟に伴う規制緩和の一環で、「外資リース業管理弁法」施行され、外国独資リース会社設立が可能となったことから、同年4月に北京に独資会社を設立しました。金融業は北京より上海の方が盛んではありましたが、中国の日立グループにおける役割、外資優遇政策、中央政府に近いといった要因を考慮し、北京での会社設立に至っています。

医療機器のリース事業を柱に、事業規模を拡大

問:中国での事業概要について教えてください。

佐藤:病院を対象とした医療機器の



佐藤良治氏

リース事業が中核業務で、他に、建設機械、産業機械、通信放送設備などのリース事業を手掛けており、売上の約95%が中国現地顧客です。事業規模の拡大と事業内容の多様化に取り組んでおり、当社の資産規模はこの5年間で約7倍に拡大しています。中国では、自己資本に対する有利子負債のレバレッジは10倍以下という規制がありますので、事業規模の拡大と共に増資を行ってきており、現在の資本金は1億ドルに達しています。



今月のトピックス (P.3~4):順義区の重点誘致プロジェクト紹介

新たな財務ソリューションを提供

問：中国の金融市場と今後の事業展開をどのようにお考えですか？

佐藤：中国の金融仲介機能はまだ弱いので、リース業にとっては中長期的に魅力的なマーケットだと思っています。中国における日本企業の実業と金融のバランスでは、実業の規模が圧倒的に大きく、金融が追い付いていません。また、中小企業に対しては、日本の信用保証協会付き融資のようなセーフティネットがない上、銀行は総量規制とリスク判断から、あまり支援がなされていないのが実情です。

今後中国においても、リース会社やベンチャーキャピタルなどのノンバンクを中心に銀行だけでは対応しきれない部分を補う新たな枠組みが必要だと考えます。当社は現在、債権買取りを行うファクタリング会社の設立準備を進めているほか、中国での証券化、市場型間接金融についても検討しています。今後も中国現地企業や日系企業、在中国の日立グループ企業に対して、新たな財務ソリューション提供していきたいと思っています。

北京は情報量の多さと、人材の多様性が魅力。仲裁手続きも安定

問：北京の魅力は何でしょうか？

佐藤：まずは、政治の中心地であり、情報量が多いのが魅力です。中国は先進国と新興国の問題を同時に

抱え、それに対処をする壮大な社会実験が行われているといってもよいでしょう。その中で、中央政府から出される第12次五ヵ年計画などの中長期計画や、計画達成へと向かう政策動向を把握するのに北京は適しています。政府機関とのパイプ作りをする際にも北京は有利です。

また、北京では多様な人材を採用できるのも魅力です。上海よりも更に広い範囲から、海外経験などいろいろな経歴を持つ人が集まっています。人員採用面接では、チャレンジ精神が強い人が多い様に感じます。

ビジネスに関しては、華北・東北エリアは、マーケットとしても発展のポテンシャルが高く魅力的です。事業の性質上、商事仲裁の手続きを行うこともあるのですが、中国全土で北京の仲裁は最も安定しています。北京の仲裁事例は他の地方が無視できないものとして、一定の影響を持っています。

問：北京で実際に仕事・生活をしてみての印象をお聞かせください。

佐藤：北京に来て2年目になりますが、北京はとても住みやすいところだと思います。治安は安定していますし、駐在員向けの住環境も十分整っています。それに、皆さん親切です。北京の人は、声は大きいですが、ぶっきらぼうな話しぶりで、最初は不親切に感じることも多かったのですが、接するうちに中身は親切なこと気付きました。日本のマスコミ報道から受ける印象とはかなりギャッ

プがあります。ただ、ホスピタリティという点では、まだ改善の余地は大きいですね。

また、中国では女性の存在感が大きいです。購買意欲は旺盛ですし、社会進出も進んでいます。当社でも女性社員が優秀ですし、発言力もあります。女性の社会進出について課題を抱える日本に対して、中国での経験が大きな示唆になるだろうと思っています。

日中交流の活性化に貢献したい

問：今後の抱負をお聞かせ下さい。

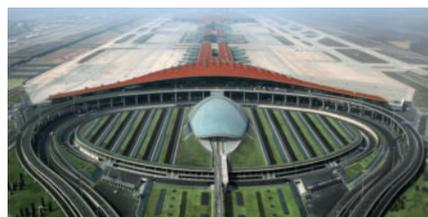
佐藤：日中交流の活性化に貢献したいですね。政治関係は何かしらの問題が起こると悪化することもあります。経済交流や民間交流は、どのような状況でも継続的な往来が重要です。民間交流は、特にこれから将来を担う若い人達を中心に、積極的に取り組んでいく必要があると思っています。日中の架け橋となる人材は、往々に日本語学習者や日系企業社員であることが多いと思います。当社は、社員の日中交流活動への参加奨励や中国での社会貢献活動の展開などを通じて、少しでも貢献できればと取り組んでいます。例えば、社員の日中交流イベントへの自主参加も奨励していますし、日立グループとして万里の長城の補修活動などにも参加しています。企業としての競争力向上を図る上でも、このような地道な活動を今後も積極的に進めていきたいと思っています。

● 今月のトピックス

順義区の重点誘致プロジェクト紹介

順義区は、北京市東北部に位置する、総面積1020平方キロ、常住人口92万人の行政区である。北京首都国際空港が所在していることで知られており、空港隣接の「北京天竺総合保税区」を有し、航空、物流産業や、電子、医薬、機械分野の製造業が盛んである。近年は、市内中心部への地下鉄等の交通整備に伴い、ニュータウン建設や首都近郊型の産業振興が行われている。

今回は、首都北京の対外窓口の機能を活用した経済発展と共に、都市現代化を加速させている順義区の重点誘致プロジェクトを紹介する。



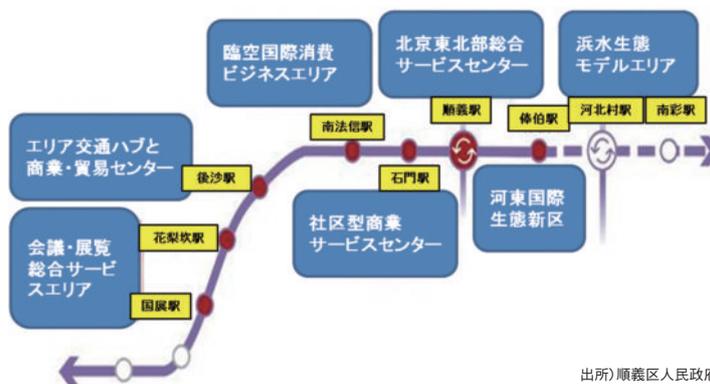
出所) 順義区人民政府HP「首都国際空港第3ターミナル」

① 地下鉄15号線沿線総合開発プロジェクト

地下鉄15号線は、北京市中心部から順義区内の2つの経済機能エリア(空港経済開発区、北京物流基地)を経由し、順義区の新市街地を結ぶ路線で、現在は一部路線が開通しており、今後段階的に延長される計画である(全長約41キロ)。路線

開通に伴う利便性の向上と人口増加を好機ととらえ、国展駅、花梨坎駅、後沙峪駅、南法信駅、石門駅、順義駅、俸伯駅の約18キロの区間、約300万㎡の駅周辺エリアで総合開発が進められている。沿線経済の活性化を図るべく、商業、会議・展覧、航空、金融、文化クリエイティブなどの企業誘致に重点を置いている。

地下鉄15号線沿線総合開発プロジェクトのエリア機能設計



出所) 順義区人民政府HP

地下鉄15号線沿線総合開発プロジェクト概要

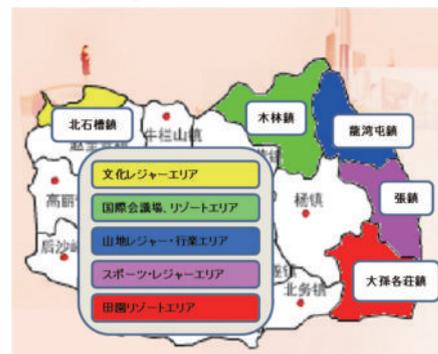
No.	エリア	主な土地用途	敷地面積 (万㎡)	建築面積 (万㎡)	容積率 (%)	建築物高さ制限 (m)
1	国展駅、	住居、SOHOオフィス	5.77	15.00	260	45
2	花梨坎周辺	住居、SOHOオフィス、小学校、幼稚園	8.21	18.57	80-260	45
3		住居、SOHOオフィス	4.42	11.49	260	45
4		住居、SOHOオフィス	7.12	18.51	260	45
5		住居	5.15	13.39	260	45
6		住居	5.00	13.00	260	45
7		ホテル(四つ星級)	4.70	14.10	300	45
8		高級ホテル、会議場	4.92	12.58	80-300	45
9	南法信駅周辺	オフィス、商業施設、会議場	4.13	13.21	320	45
10		オフィス、商業施設、会議場	5.20	15.60	300	45
11		オフィス、ホテル、会議場	4.57	14.18	310	45
12		レストラン、オフィス	3.60	11.53	320	45
13		オフィス、ホテル	5.48	16.45	300	45
14		オフィス、商業施設	3.36	9.74	290	45
15	石門駅周辺	住居、商業施設、公共サービス施設	5.28	11.53	80-300	45
16		ホテル、商業施設、公共サービス施設	3.28	10.82	330	45
17	順義駅周辺	商業施設、娯楽・レジャー施設、オフィス、住居	5.68	21.58	380	80
18		商業施設	1.06	1.91	200	45
19	俸伯駅周辺	レジャー施設、オフィス	2.49	4.98	200	60
20		レジャー施設、オフィス	4.46	6.69	150	45

②「五彩浅山」プロジェクト

「五彩浅山」プロジェクトは、順義区郊外の5つの鎮(北石槽鎮、木林鎮、龍湾屯鎮、張鎮、大孫各莊鎮)の総面積308平方キロのエリアを「五彩

浅山国際レジャー・リゾート産業発展ベルト」と位置付け、観光業の発展を目指している。5つの鎮それぞれにエリア別テーマを設定し、関連企業の誘致を進めている。(右図参照)

「五彩浅山」プロジェクトのエリア別テーマ



出所) 順義区人民政府HP

「五彩浅山」プロジェクトの概要

No.	エリア	案件	概要	土地用途	面積(万㎡)	容積率(%)	建築物高さ制限(m)
1	北石槽鎮	企業保養所	アメリカ大統領別荘—キャンプ・デービッドをモデルにしたビジネス・レジャー施設を建設	ホテル用地	8.9	60-80	10
2					13.0	50-100	15
3		郊外型レジャー、ショッピング施設	郊外型商業モデルのレジャー・ショッピング施設を建設	商業用地	7.8	60-80	15
4					3.5	60-80	15
5	木林鎮	唐指山観光リゾート	リゾートホテルを建設	ホテル用地	7.0	80-200	25
6					5.0	80-200	25
7		文化レジャー商業街、ウェディングフォト撮影基地等を建設	国際会議施設併設ホテル、企業保養所を建設	商業用地	3.0	80-200	30
8					7.3	80-150	25
9					6.7	80-150	25
10	龍湾屯鎮	龍湾国際総合リゾート	レジャー、国際会議、企業保養、山岳アウトドア向け施設を建設	ホテル、レジャー用地	22.5	50-100	25
11					7.5	80-120	15
12		赤龍湾キャンプ場	自然と文化、景観が一体となった特色のあるキャンプ場を建設	文化娯楽用地	32.0	100	15
13		田園リゾート	軍事テーマレジャー施設を建設	レジャー、ホテル用地	3.2	50-100	15
14					3.4	50-80	20
15		フルーツ狩りなどの農業体験レジャー施設を建設	レジャー用地	1.4	50	20	
16	張鎮	龍鳳山功能養生谷	食事療法、漢方薬療法などを提供する療養施設を建設	ホテル用地	11.2	50-100	15
17		蓮花山総合スポーツ施設	総合スポーツ施設を建設	スポーツ・レジャー用地	27.0	50	15
18			冬季スキー、夏季ローラースケートのスポーツリゾート施設を建設	スポーツ・レジャー用地	10.0	100-150	15
19			ビールのテーマパークを建設。トレーラーハウスやキャンプ場も設置	レジャー、ホテル用地	12.0	30	15
20		エクストリームスポーツ施設を建設	レジャー用地	4.5	30	15	
21	大孫各莊鎮	無梁閣	無梁閣及び周辺地域の修復活動	文化遺跡	4.0	30-80	15
22		田園リゾート	未来農業科学技術やワイン文化体験施設、田園リゾートホテルなどを建設	商業用地	18.1	80-150	25
23		ワイン農園	洋風ワイナリーを建設	レジャー用地	5.0	80-150	20
24		歐風農園	フランスをモデルとした欧風農園を建設	レジャー用地	3.0	80-120	20

これらの案件にご興味がありましたら、ジャパンデスクまで是非お気軽にご連絡下さい。

ジャパンデスク専用E-mail : bjnews-info@nri.co.jp

■ジャパンデスク連絡窓口 (日本語どうぞ)

北京市投資促進局

北京市東城区朝陽門北大街8号
富華大廈4F

TEL : 86-10-6554-3029
FAX : 86-10-6554-2720
担当: 張麗 (日本語可)

野村綜研(上海)諮詢 北京分公司

北京市朝陽区新源南路3号
平安國際金融中心A座705号

TEL : 86-10-8444-2518
FAX : 86-10-8444-2528
担当: 板谷美帆 (ext.207)

- ・個別案件のご相談につきましては、上記ジャパンデスク専用Eメール、もしくは野村綜研(上海)諮詢有限公司 北京分公司にお願い致します。
- ・今後、このような中国北京投資関連のメールが必要でない場合は、上記ジャパンデスク専用メールに連絡お願い致します。
- ・印刷版をお読みいただいた方で、電子版が必要な場合も、上記ジャパンデスク専用メールに連絡お願い致します。